

河川砂防技術研究開発公募(地域課題分野)平成22年度採択テーマ 中間評価結果

テーマ名および概要		提案者名	中間評価コメント
テーマ	メソ気象モデルを用いた仮想現実降雨の生成とこれを用いた河川流況予測	京都大学 石川 裕彦	巨大台風時の危機管理計画へどう結びつけるのかに留意して研究を進めること。
概要	淀川流域を対象にメソ気象モデルを用いた疑似温暖化実験により将来の仮想現実降雨を生成する。この降雨を入力として、河川流出、氾濫計算を行い、現在との差異を検討する。また、高潮と河川流出の輻合効果が生じるような仮想現実も検討する。		
テーマ	宮崎県小丸川における置砂施工に用いる土砂の洗浄技術の開発	宮崎大学 鈴木 祥広	ダム設置前の自然状態にあった河川の状況を考えて進めること。また、水処理工学的な面からの学術的進展を期待したい。
概要	置砂施工に用いる土砂の洗浄技術の開発を目的とし、微細粒子フリーの土砂生産および洗浄で発生する濁水の簡易浄化について検討する。		
テーマ	高度レーダー雨量情報と分布型流出モデルを用いた河川水位・流量の実時間予測システムの開発	京都大学 立川 康人	XバンドMPレーダの特性をどう活かすのかを明確にしながら研究を進めること。
概要	分布型流出モデルと河川水位予測システムを組み合わせ、XバンドMPレーダー雨量情報を用いて時々刻々、河川水位・流量を予測するシステムを開発する。		
テーマ	日高山脈西部の活発な土砂生産域を抱える流域の流砂環境に関する研究	室蘭工業大学 中津川 誠	研究内容が全般的であるので、限られた研究期間内での達成目標を再度明確化して研究計画を再考されたい。
概要	水工学と地盤工学の観点から流域の土砂生産、河道変化、砂州や干潟の保全策についての解明・定量化をおこなう。		
テーマ	河川流速の力学的内外挿法(DIEX法)に基づく流速・流量・粗度推定手法の構築	東京理科大学 二瓶 泰雄	浮子法の改良にとどまらずH-A DCPIによるデータの幅広い活用ができるような研究に努めること。
概要	河川流速の力学的内外挿法(DIEX法)をベースとして、様々な流速計測データから流速・流量・粗度を推定する高精度手法を構築する。		
テーマ	田園型拠点都市に特有の内水被害の予測技術開発と軽減策の立案	新潟大学 安田 浩保	解析モデルは発展性が認められる。実用化に向けて実現象を踏まえた検討を進めること。
概要	田園型拠点都市に特有の内水氾濫の被害ポテンシャルの評価手法の開発をするとともにその軽減策の提案を行う。		
テーマ	河道内ガタ土の堆積メカニズムと水際植生管理に関する調査研究	佐賀大学 山西 博幸	広域的、長期的な視点から研究を進めること。
概要	六角川水系牛津川感潮域の河道断面確保のためのガタ土堆積と植生繁茂の適正な管理に向けた方策の提案を行う。		